

令和8年1月23日

保護者の皆様

中央区立阪本小学校
校長 高松 由貴

令和7年度 道徳授業地区公開講座について

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

2月14日（土）の土曜公開では、道徳授業地区公開講座として、講師による体育館での特別授業と、学級担任による道徳の授業を公開します。今回の道徳の共通テーマは、「生命の尊さ」です。

【日時】 令和8年2月14日（土）

【講師】

染谷 由之（そめや よしゆき）先生

教員として都内6校、副校長として2校、校長として3校、令和2年4月より聖徳大学および聖徳大学大学院に勤務。

聖徳大学教職大学院兼任講師

教員6年目から道徳教育の研究をはじめ、道徳の教材作成や指導方法の研究を行う。平成13年の文部省「心のノート」平成25年の文部科学省「私たちの道徳」の編集に関わる。

日本道徳科教育学会理事

東京都小学校道徳教育研究会元会長

平成30年度、令和元年度に東京都小学校道徳教育研究会会長、東京都道徳教育推進委員会委員長、東京都道徳教育教材集作成委員を務める。

聖徳大学教職大学院元教授

現在は日本道徳科教育学会理事として、全国の先生方に道徳の魅力や大切さについて指導している。

【当日の日程】

1 校時	8:50～9:35	非公開
2 校時	9:40～10:25	公開 「道徳」 各教室（2年のみ5階ランチルーム）
中休み	10:25～10:35	公開
3 校時	10:35～11:20	公開 「道徳地区公開講座 講演会」 3階体育館 「かけがえのない命 ～生きる意味を考えよう～」
帰りの会	11:20～11:30	非公開

※教室にて参観者多数の場合、入れ替わり等のご配慮をお願いします。

※児童と一緒に帰る場合は、3階体育館でお待ちください。

【各学年の道徳授業の内容】

クラス	資料名	ね ら い
1年1組	「ハムスターの 赤ちゃん」	小さな命も一生懸命生きていることや、その小さな命が大きくなることをみんなが応援していることに気づき、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。
1年2組		
2年 1・2組 合同	「生きているから」	私たちにはそれぞれ一つずつの命があり、命があるからこそ、喜んだり悲しんだり、いろいろなことができることに気づき、命を大切に生きていこうとする態度を育てる。
3年1組	「助かった命」	生命はいかなる状況にあってもかけがえのないものであり、みんなを守ろうとしていることに気づき、生命を大切にしようとする心情を育てる。
3年2組		
4年1組	「すべての命を大切に」	すべての生き物は、命をもって懸命に生きており、その命を粗末に扱うことは情けないことや愚かなことであることに気づき、生き物の命を大切にしようとする態度を育てる。
4年2組	「あなたの時間になのちをふきこめば」	命を大切にすることとは、その時間を延ばすだけでなく、その命をどのように使うかという生き方にも関わることに気づき、限りある命を大切に生きていこうとする心情を育てる。
5年1組	「かぜの電話」	よりよく生きていこうとする人間の強さや気高さを意識し、人として生きることの喜びを感じようとする心情を育てる。
6年1組	「その思いを受けついで」	生命は、多くのつながりや支えによって生まれ、子どもや孫へと受け継がれていくかけがえのないものであることに気づき、自他の生命を尊重して生きていこうとする心情を育てる。